

李婷婷によるクリスマス展示 ザ・オポジットハウスにて

2010年11月



レッドボックス・スタジオは、インクペインティングを得意とする若い女性アーティスト、李婷婷（リー・ティンティン）による特別なクリスマス展示をザ・オポジットハウスにて行うことを発表しました。李婷婷は2007年にトゥデイ・アート・ミュージアムのコンテンポラリー・アート・スクール・スチューデント展示において金賞を受賞し、今回の特別展示では長さ10mの掛け軸に、彼女独特のピンクのインクペインティングで、ホリデーシーズンに欠かせない女性らしいアイテムを滝のように描いた6作品が展示されます。

今回のザ・オポジットハウスに於ける特別クリスマス展示では、中国の伝統ともいえる通常の表現方法を、彼女の革新的な能力でいかに賞賛し、美化することが可能かを見てとることができます。過去2年間で、彼女はハイヒールやハンドバッグのようなファッションアイテムや繊細な花を中国古来の柔らかい宣紙に描くシリーズを多数手がけ、極めて優美なビジュアルを表現してきました。彼女が日常の静物を叙情的に表現する様子は、独特の形で過去と現代を結びつけ、彼女自身の世代へと強いメッセージを伝えています。

*Lady Shoes (2009) 36 x 367 cm
ink and color on paper (Part)*



「李婷婷はインクペインティングという手法を、伝統をベースとした描画表現法ととらえ、私たちの日常生活に常に存在するイメージを重視するリアリティを表しています。

これはアートの言語や表現における新しい時代を反映していると思います。」とレッドボックス・スタジオのディレクター、キャサリン・ドンはコメントしています。

李婷婷の豊かなピンクのパレットと叙情的な構成は、インクを用いた表現手段に新しい感覚をもたらし、さらに生命に生来備わる若さとファッションやアートとデザインの強いバランスを反映しています。

「李婷婷のランタン展示はシンプルながらも圧倒的なスケールとデザイン性を備え、当ホテルのアイコン的オブジェ、メッシュのドレープに対しても、とても魅惑的なビジュアルを与えています。6階まで吹き抜けたアトリウムが、女性らしい華やかなホリデー気分を満たされています。」と、総支配人のアンソニー・ロスはこの展示作品に賞賛の辞をおくっています。

RedBox Studio (Beijing)

レッドボックス・スタジオ（2005年創設）は北京を本拠地とする美術アドバイザーで、中国のコンテンポラリー・アートの振興に特化しています。スタッフはバイリンガルのベテラン専門家で、中国のコンテンポラリー・アートにも精通しており、購入や展示、アート・プログラムの開始、美術関連図書のデザインや出版等に関して、アーティスト、個人の収集家、施設を対象に力を貸しています。クライアントには親身に、中国のアートについて徹底的な情報や知識を提供し、特別な体験をしていただけるように働きかけ、またアーティスト、ギャラリー、施設等に関してもスタジオの持つグローバルなネットワークを提供いたします。携わる仕事に関しては、その後も引き続き文化交流の架け橋となれるよう、また中国のコンテンポラリー・アートをさらに発展していかれるように手をかけていきます。

ニューヨークのギャラリーでディレクターを勤めていた創設者のキャサリン・ドンとジョージ・チャンは、10年以上もニューヨークや北京においてコンテンポラリー・アートの振興に尽力してきました。過去にはキュレーターとして三里屯のザ・オポジットハウスで行われた『彭薇（ベン・ウェイ）の絵画展示』（2010）を監督し、また徐累（シュー・レイ）、朱偉（ジュ・ウェイ）、季大純（ジ・ダチュン）や仇晓飞（チウ・シャオフェイ）のようなアーティストを欧米に紹介してきました。最近ではキュレーターとして、コロンビア大学のニーマン・プリント・スタディーズ・センターのコレクションを、国際的な展示としては初めて北京のトゥデイ・アート・ミュージアムにて行い、カラ・ウォーカー、キキ・スミスやウィリアム・ケントリッジ等の作品が展示されました。



ザ・オポジットハウスについて

ザ・オポジットハウスはスワイヤー・プロパティが北京の中心地に開発した、ショッピング、ダイニング、エンターテインメントのオープンプラン型複合施設です。その中心部分のホテル、ザ・オポジットハウスは9室の広々としたスイートと、240㎡のルーフトップテラス付き、メゾネット式ペントハウスを含む99室のスタジオルームを有します。

全スタジオルームの半数以上が70㎡の広さを誇り、天然木を用いたフローリング、心地よく注がれる天然光など、自然のぬくもり大胆に取り入れ、且つ大切にし、チャイニーズタッチをほどよくちりばめた、心地よいコージーなラグジュアリーホテルです。

www.theoppositehouse.com

スワイヤー・ホテルズについて

スワイヤー・ホテルズは、ユニークで好奇心をそそるアーバンホテルを香港、中国本土、および英国に展開し、個性的で豪華なパーソナルサービスを求めるトラベラーにラグジュアリーな体験を提供しています。

数々の受賞歴に輝く、「ザ・オポジットハウス」（北京）と「ザ・アッパーハウス」（香港）をそれぞれ2008年、2009年にオープンし、345室のライフスタイル・ビジネスホテル「イースト」は香港島のアイランドイーストに2010年1月25日にオープンさせました。

スワイヤー・ホテルズは英国において、ローカル色を生かしたスタイリッシュな新ブランド「チャプター・ホテルズ」を創設し、英国の都市や街に展開してゆきます。

第1号チャプター・ホテルは、2010年11月末にチェルトナムにオープンする「ザ・モンペリエ・チャプター」です。

www.swirehotels.com

三里屯ヴィレッジについて

三里屯ヴィレッジは北京の朝陽区、工人体育场（工人體育場）北路と三里屯路との交差点に位置し、2つに分かれている敷地を合わせると53,000平米の土地を誇ります。99部屋の魅力的なアーバン・ホテル、ザ・オポジットハウスをはじめ、19以上の建物が建ち並び、そのフロア総面積は136,000平米(*)にもなります。

昔の北京によく見られた中庭や路地にインスパイアされ、忙しい三里屯、胡同の周りに建てられたヴィレッジは、コスモポリタンな首都である現在の北京がミックスされています。現在では、200以上の店舗、カフェ、レストランやバー、8スクリーンのシネマ・コンプレックス「メガボックス」、ユニークな文化娯楽施設、さらに800台以上収容可能な駐車場が開発されています。詳細はウェブサイトをごらんください。 www.sanlitunvillage.com

三里屯ヴィレッジの商業施設は、スワイヤー・プロパティとゲートウェイ・チャイナ・ファンドの合同所有で、その内訳はスワイヤー・プロパティが80%、ゲートウェイ・チャイナ・ファンドが残りの20%を保有しています。またホテルは100%スワイヤー・プロパティの所有です。

*フロア面積は駐車場を除く

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、スワイヤー・ホテルズ（ザ・オポジットハウス）PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

TEL : 03-3403-5328 / e-mail : info@kentosnetwork.co.jp
<http://www.kentosnetwork.co.jp>

